

令和6年10月7日
長寿社会課長 窪田 譲
内線 4040
外線 076-225-1415

令和6年度エイジレス章及び社会参加章伝達式について

内閣府では、年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送る高齢者（エイジレス・ライフ実践者）や、高齢者が中心となり社会参加活動を積極的に行っている団体を毎年表章し、長寿社会を生き生きと暮らす好事例として広く紹介している。

このたび、本県が推薦し、令和6年度の紹介事例に決定した個人1名に対して「エイジレス章」、1団体に対して「社会参加章」が交付されることとなり、知事より伝達を行う。

- 1 日 時 令和6年10月10日（木）13時30分から
- 2 場 所 県庁行政庁舎4階 特別会議室
- 3 伝達者 知事
- 4 受章者 エイジレス章 でむら りょういち 出村 亮一（羽咋市）
社会参加章 くまの 熊野地区老人クラブ（羽咋郡志賀町）
- 5 伝達品 内閣府特命担当大臣名の書状及び楯

6 受章者の活動概要

エイジレス章 出村 亮一

平成10年から保護司を務め、犯罪に手を染めた人や非行に走った人の更生と社会復帰に尽力しており、令和5年秋の褒章において「藍綬褒章」を受章した。

また、平成30年から地元町会5地区の連合老人会会長を努めるとともに、令和2年からは羽咋市老人クラブ44団体の連合会長として各種行事を企画・開催し、会員の福利厚生に努めている。

高齢者サロン「白山よりあい処・とくよもさ」を開設し、地元の高齢者の拠り所として、コミュニケーション作りに貢献している。

さらに、高齢者の野球チームを組成して現在は30名程のメンバーで活動し、ピッチャーを務める。石川県還暦軟式野球連盟主催の大会(年間12試合程度)に参加するとともに、毎年、地元学童野球チームとの交流試合を開催し、孫世代との交流も図っている。

社会参加章 熊野地区老人クラブ

設立当初から友愛活動に力を入れて取り組んでいる。地域高齢者へのアンケート調査を行うことで、支援の有無など現状把握を行い、その情報を共有できるよう「高齢者マップ」の作成や連絡会を実施している。また、友愛活動のなかで対象者の異変に気づいた際は、地域包括支援センター等に連絡・相談することで支援へつなぐ役割も果たしている。

精力的な活動により会員増強にもつながり、住民同士が助け合い、支え合う地域づくりに貢献している。

(参考)

上記ほか、社会参加活動事例(団体)で選ばれた本県の1団体(米丸米寿会)については、推薦元の金沢市から伝達予定。詳細は内閣府ホームページで公表済。

内閣府ホームページ URL：https://www8.cao.go.jp/kourei/kou-kei/age_list_all.htm